



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月4日

上場会社名 株式会社ティラド

上場取引所 東

コード番号 7236 URL <http://www.trad.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 CEO 兼 COO (氏名)宮崎 富夫
社長執行役員

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理財務管掌 (氏名) 木下 薫 TEL 03-3373-1101

半期報告書提出予定日 2025年11月4日 配当支払開始予定日 2025年11月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	77,511	△1.9	5,393	110.6	5,674	97.0	4,094	466.3
2025年3月期中間期	79,044	△1.5	2,561	20.5	2,881	10.1	722	△37.2

(注)包括利益 2026年3月期中間期 1,973百万円 (△32.5%) 2025年3月期中間期 2,923百万円 (△13.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	669.95	—
2025年3月期中間期	110.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	92,703	47,292	51.0	8,041.03
2025年3月期	97,486	48,744	49.9	7,689.22

(参考)自己資本 2026年3月期中間期 47,241百万円 2025年3月期 48,689百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	90.00	—	150.00	240.00
2026年3月期	—	160.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	160.00	320.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当の修正につきましては、本日(2025年11月4日)公表いたしました剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせをご参照ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	154,000	△3.3	8,800	20.3	9,800	21.0	6,400	50.6	1,089.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2025年11月4日)公表いたしました「通期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名)

、 除外 — 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期中間期	6,592,411 株	2025年3月期	6,592,411 株
2026年3月期中間期	717,361 株	2025年3月期	260,170 株
2026年3月期中間期	6,111,178 株	2025年3月期中間期	6,547,416 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

個別業績予想につきましても、2025年8月4日に公表しました業績予想を修正いたしました。

・2026年3月期通期個別業績予想値の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

修正予想 売上高 83,000百万円、営業利益 3,300百万円、経常利益 9,200百万円、当期純利益 7,600百万円、1株当たり当期純利益 1,293.61円

詳細は、本日(2025年11月4日)公表いたしました「通期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料は記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
3. 補足情報	11
販売の状況 (連結)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間は、米国関税政策において日米合意に基づく税率の適用が開始され、以降の当社業績への関税影響が一定程度見通せる状況となりました。しかし当該事象は依然として将来の変動可能性があり、継続的な注視が必要となっております。また、より広範なグローバル環境に目を転じますと、ウクライナ戦争、中東地域における紛争等、地政学リスクが依然残存し、各国の保護主義台頭によるサプライチェーンへの影響懸念、巨大市場である中国の景気低迷等、世界経済の今後には複数の不可測な課題が存在している状況です。また同期間は、国内金利が上昇、円安が進行する経済環境でもありました。

このような状況下、当企業集団の売上高（外貨ベース）は、前年同期比で、日本、アジア地域で増加、米国、欧州、中国で減少しました。営業利益は、米国をはじめ全セグメントで収益性が改善し増益となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益についても、前年同期比増益となりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は前年同期比1,532百万円減少し、77,511百万円（1.9%減）、営業利益は2,831百万円増加し、5,393百万円（110.6%増）、経常利益は2,793百万円増加し、5,674百万円（97.0%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は3,371百万円増加し、4,094百万円（466.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

海外連結子会社の当中間連結会計期間の決算日は6月30日であり、連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。該当するセグメントは、米国、欧州、アジア、中国であります。

国内子会社の決算日は連結会計年度の末日と一致しております。該当するセグメントは、その他であります。

セグメント	売上高				営業利益			
	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間	増減	増減率※ (外貨ベース)	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間	増減	増減率※ (外貨ベース)
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
日本	34,029	37,086	3,056	9.0	689	2,165	1,476	214.3
米国	23,973	20,914	△3,058	△2.9	△550	354	905	-
欧州	2,630	2,483	△147	△5.3	△71	△17	53	-
アジア	10,344	10,925	580	8.6	1,937	2,208	271	17.3
中国	7,914	5,948	△1,966	△17.3	305	580	275	107.7
その他 (含む消去)	150	153	2	1.5	252	101	△150	-
合計	79,044	77,511	△1,532	2.5	2,561	5,393	2,831	112.5

※表中の増減率（外貨ベース）は、海外売上上の為替換算レート変動による差異を補正した場合の増減率です。

① 日本

自動車用売上高、建設産業機械用売上高共に、受注の増加等により前年同期比増加となりました。この結果当該セグメントの売上高は、前年同期比3,056百万円増加し、37,086百万円となりました。

営業利益は、売上増加等により前年同期比1,476百万円増加し、2,165百万円となりました。

② 米国

自動車用売上高は、受注の減少等により前年同期比減少となりました。この結果当該セグメントの売上高は、前年同期比3,058百万円減少し、20,914百万円となりました。外貨ベースでは、2.9%の減少となりました。

営業利益は、生産移管プロジェクトに基づくグループ会社支援が進捗し、前年同期比905百万円の改善、354百万円となりました。

③ 欧州

自動車用売上高は、受注の減少等により前年同期比減少となりました。この結果当該セグメントの売上高は、前年同期比147百万円減少し、2,483百万円となりました。外貨ベースでは、5.3%の減少となりました。

営業利益は、前年同期比53百万円改善し、△17百万円となりました。

④ アジア

自動車用売上高は、受注の増加等により前年同期比増加となりました。この結果当該セグメントの売上高は、前年同期比580百万円増加し、10,925百万円となりました。外貨ベースでは、8.6%の増加となりました。

営業利益は、売上増加等により前年同期比271百万円増加し、2,208百万円となりました。

⑤ 中国

自動車用売上高は、受注の減少等により前年同期比減少し、建設産業機械用売上高は、受注の増加等により前年同期比増加しました。この結果当該セグメントの売上高は、前年同期比1,966百万円減少し、5,948百万円となりました。外貨ベースでは、17.3%の減少となりました。

営業利益は、前年同期比275百万円増加し、580百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、棚卸資産の減少等により、前連結会計年度末比4,783百万円減少し、92,703百万円となりました。

負債は、借入金、買掛金の減少等により、3,331百万円減少し、45,410百万円となりました。

純資産は、自己株式の取得等により、1,451百万円減少し、47,292百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、12,002百万円と、前連結会計年度末（期首残高）に比べて3,695百万円（23.5%）の減少となりました。

当中間連結会計期間のキャッシュ・フローの状況と、前年同中間連結会計期間に対するキャッシュ・フローの増減は、次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益の増加等により、5,693百万円の資金の増加となり、前中間連結会計期間が1,601百万円の増加であったことに比べて、4,092百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等により3,389百万円の資金の減少となり、前中間連結会計期間が3,790百万円の減少であったことに比べて、401百万円の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純減、自己株式の取得、配当金支払い等により5,479百万円資金の減少となりました。前中間連結会計期間が3,484百万円の減少であったことに比べて、1,995百万円の減少となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想（連結・個別）につきましては、2025年8月4日公表しました業績予想を修正いたしました。

詳細は、本日（2025年11月4日）公表いたしました「通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,926	13,095
受取手形	575	497
電子記録債権	2,151	2,254
売掛金	24,677	24,081
商品及び製品	3,563	3,271
仕掛品	1,090	837
原材料及び貯蔵品	10,130	9,268
その他	2,799	3,254
貸倒引当金	△494	△455
流動資産合計	61,419	56,104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	6,248	5,859
機械装置及び運搬具 (純額)	12,266	12,347
土地	2,568	2,538
リース資産 (純額)	1,297	1,133
建設仮勘定	4,044	4,530
その他 (純額)	1,905	2,108
有形固定資産合計	28,331	28,518
無形固定資産		
その他	1,883	1,744
無形固定資産合計	1,883	1,744
投資その他の資産		
投資有価証券	2,841	2,823
退職給付に係る資産	2,300	2,332
繰延税金資産	225	239
その他	484	941
投資その他の資産合計	5,851	6,337
固定資産合計	36,067	36,599
資産合計	97,486	92,703

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,550	11,528
電子記録債務	3,623	3,644
短期借入金	6,040	1,180
リース債務	477	515
未払法人税等	849	1,065
未払費用	3,687	3,684
賞与引当金	1,696	1,731
役員賞与引当金	54	24
製品保証引当金	1,209	704
受注損失引当金	214	225
営業外電子記録債務	241	671
その他	1,357	1,210
流動負債合計	32,003	26,186
固定負債		
長期借入金	12,590	15,450
リース債務	2,403	1,931
繰延税金負債	1,017	1,018
退職給付に係る負債	404	383
株式給付引当金	186	320
資産除去債務	94	94
その他	42	25
固定負債合計	16,738	19,224
負債合計	48,742	45,410
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,570	8,570
資本剰余金	6,877	6,863
利益剰余金	25,512	28,643
自己株式	△901	△3,349
株主資本合計	40,059	40,728
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18	24
為替換算調整勘定	6,976	5,009
退職給付に係る調整累計額	1,635	1,478
その他の包括利益累計額合計	8,630	6,512
非支配株主持分	54	51
純資産合計	48,744	47,292
負債純資産合計	97,486	92,703

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	79,044	77,511
売上原価	70,303	66,333
売上総利益	8,740	11,178
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	826	925
給料及び手当	1,196	1,122
賞与引当金繰入額	458	449
役員賞与引当金繰入額	15	24
退職給付費用	△9	△26
福利厚生費	781	829
製品保証引当金繰入額	112	149
貸倒引当金繰入額	376	2
研究開発費	864	769
株式給付引当金繰入額	16	24
その他	1,541	1,511
販売費及び一般管理費合計	6,179	5,784
営業利益	2,561	5,393
営業外収益		
受取利息	150	134
受取配当金	3	5
持分法による投資利益	239	264
その他	226	149
営業外収益合計	619	554
営業外費用		
支払利息	229	123
為替差損	68	135
その他	2	14
営業外費用合計	300	273
経常利益	2,881	5,674
特別利益		
固定資産売却益	15	22
投資有価証券売却益	-	51
特別利益合計	15	73
特別損失		
固定資産売却損	7	-
固定資産除却損	1,083	39
特別損失合計	1,091	39
税金等調整前中間純利益	1,804	5,708
法人税、住民税及び事業税	1,048	1,594
法人税等調整額	26	18
法人税等合計	1,075	1,613
中間純利益	729	4,095
非支配株主に帰属する中間純利益	6	1
親会社株主に帰属する中間純利益	722	4,094

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	729	4,095
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△1	5
為替換算調整勘定	2,419	△1,862
退職給付に係る調整額	△111	△146
持分法適用会社に対する持分相当額	△112	△119
その他の包括利益合計	2,193	△2,122
中間包括利益	2,923	1,973
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,911	1,976
非支配株主に係る中間包括利益	12	△2

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,804	5,708
減価償却費	2,671	2,483
退職給付費用	△159	△178
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△17	△33
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	370	△5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	45	38
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17	△30
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△182	△479
固定資産除却損	1,083	39
固定資産売却損益 (△は益)	△7	△22
有価証券売却損益 (△は益)	-	△51
受取利息及び受取配当金	△154	△140
支払利息	229	123
為替差損益 (△は益)	△141	△9
持分法による投資損益 (△は益)	△239	△264
売上債権の増減額 (△は増加)	2,202	△266
棚卸資産の増減額 (△は増加)	726	696
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,085	△412
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	67	△511
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△185	49
その他	44	141
小計	3,058	6,874
利息及び配当金の受取額	334	299
利息の支払額	△244	△139
法人税等の支払額	△1,546	△1,339
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,601	5,693
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,056	△2,990
有形固定資産の売却による収入	13	46
無形固定資産の取得による支出	△254	△40
投資有価証券の売却による収入	-	55
定期預金の預入による支出	△1,648	△901
定期預金の払戻による収入	1,032	922
その他	122	△482
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,790	△3,389
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,183	△1,827
長期借入れによる収入	650	3,810
長期借入金の返済による支出	△580	△3,840
自己株式の取得による支出	-	△2,496
配当金の支払額	△656	△953
非支配株主への配当金の支払額	△101	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△381	-
その他	△230	△172
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,484	△5,479
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,379	△520
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,294	△3,695
現金及び現金同等物の期首残高	20,204	15,698
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,910	12,002

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月14日開催の取締役会決議に基づき、取締役、監査役及び常務執行役員に対する譲渡制限付株式報酬として2025年8月14日付で、自己株式10,848株の処分を実施いたしました。

また、2025年5月12日、6月24日、9月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式467,500株の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が2,448百万円の増加となり、当中間連結会計期間末において自己株式が3,349百万円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間 (自2024年4月1日 至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	34,029	23,973	2,630	10,344	7,914	78,893	150	79,044
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,973	45	15	709	786	5,530	1,077	6,607
計	38,003	24,018	2,646	11,053	8,700	84,423	1,228	85,652
セグメント利益 又は損失 (△)	689	△550	△71	1,937	305	2,309	55	2,364

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ドイツ

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	2,309
「その他」の区分の利益	55
セグメント間取引消去	196
中間連結損益計算書の営業利益	2,561

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間 (自2025年4月1日 至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	37,086	20,914	2,483	10,925	5,948	77,358	153	77,511
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,679	44	36	1,373	673	6,806	1,137	7,943
計	41,766	20,958	2,519	12,298	6,621	84,164	1,290	85,455
セグメント利益 又は損失 (△)	2,165	354	△17	2,208	580	5,292	56	5,348

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ドイツ

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	5,292
「その他」の区分の利益	56
セグメント間取引消去	44
中間連結損益計算書の営業利益	5,393

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

販売の状況 (連結)

(単位:百万円)

用途	前中間連結会計期間 (2024年4月1日 ~2024年9月30日)		当中間連結会計期間 (2025年4月1日 ~2025年9月30日)		差引		前連結会計年度 (2024年4月1日 ~2025年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)	金額	構成比 (%)
自動車用	63,086	79.8	61,485	79.4	△1,600	△2.5	127,461	80.0
建設産業機械用	13,567	17.2	13,600	17.5	33	0.2	27,056	17.0
空調機器用	1,212	1.5	1,232	1.6	19	1.6	2,630	1.7
その他	1,178	1.5	1,193	1.5	14	1.3	2,086	1.3
合計	79,044	100.0	77,511	100.0	△1,532	△1.9	159,235	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。